

兵 庫 県  
保 險 協 会

加古川  
高砂

支部ニュース

No. 241

2017年2月25日

発行

兵庫県保険医協会 加古川・高砂支部

(連絡先) 神戸市中央区海岸通一丁目三三  
神戸フコク生命海岸通ビル五階  
電話 〇七八 (三九三) 一八〇一

# 住み慣れた場所で最期を迎えるために 第33回地域医療を考える懇談会を開催

加古川・高砂支部は地域医療部と共催で2月5日、第33回地域医療を考える懇談会を加古川プラザホテルで開催し、医師、歯科医師、介護士やケアマネジャーなど在宅医療に携わる様々な職種を含む68人が参加した。「地域包括ケアと多職種連携」を全体のテーマに、加古川市・西村医院院長の西村正二先生、高砂市・三木医院院長の三木健史先生、地域包括支援センターかこがわ西・社会福祉士の坂本明氏がそれぞれ報告を行った。



在宅医療に携わる様々な職種 68人が参加した

西村先生は、日本では現在約8割の高齢者が病院で死を迎えているが、団塊の世代が80歳代となる2030年には病床が不足することから、施設や在宅での終末期を支え、看取りを行うための対策が喫緊の課題となることを報告。終末期の患者が抱える身体的苦痛、社会的苦痛、精神的苦痛、さらに死生観に関わるスピリチュアルペインの緩和と家族介護者の精神的サポートが重要であり、患者本人と家族を全人的に支える必要性があるとした。その上で地域社会において、在宅で最期を迎えることへの理解と在宅医療に携わる多職種の連携が必要となつてくると訴え、在宅・施設看取りを市民に理解してもらうための演劇を企画するなど、地域での取り組みを紹介した。

三木先生は認知症患者の緩和ケアについて報告。嚥下障害や廃用症候群による褥瘡など、認知症患者が終末期を迎えるにあたって問題となる症状について解説し、認知症は患者が置かれている環境も含めて個々人で多様性があること、本人だけでなく家族も支える包括的支援の重

要性を訴えた。また、認知症においてはがんと違い、医療への依存度が比較的低く、ケアマネジャーが在宅医療チームのリーダーとなることも紹介。患者・家族の思いを傾聴し言語化すること、終末期にお

(2面へ続く)



坂本明氏(左)、三木健史先生(中央)、西村正二先生(右)の3人が在宅での終末期ケアのあり方について報告した

## ご家族・お知り合いの先生を ご紹介ください

保険医協会は県下で7,300人以上の医師・歯科医師が入会し、開業医が安心して診療に打ち込めるよう支えあう、開業医自身がつくる団体です。医学の進歩と医療技術の向上、変化する医療制度への対応、怪我や病気など万が一の時の備えなど、開業医の診療、経営、生活を全面的にサポートします。勤務医の先生も県下で1,500人を超える先生方にご利用いただいております。

ご家族やお知り合いの先生で、まだ協会未入会の先生がいらっしゃいましたら、紹介状などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ等は、組織部 (Tel 078-393-1817) まで

### 健康情報テレホンサービス

# 0120-979-451...通話料無料

#### 【2月のテーマ】

- 月・・・子宮内膜症のはなし
- 火・・・口内炎
- 水・・・薬の飲み方と副作用
- 木・・・膵臓がんの話
- 金土日・不安神経症

#### 【3月のテーマ】

- 月・・・育てにくさを感じる時
- 火・・・寝たきりの人の歯の手入れ
- 水・・・骨も鍛えれば丈夫になる
- 木・・・食堂がん
- 金土日・発疹のできる病気と出席停止について

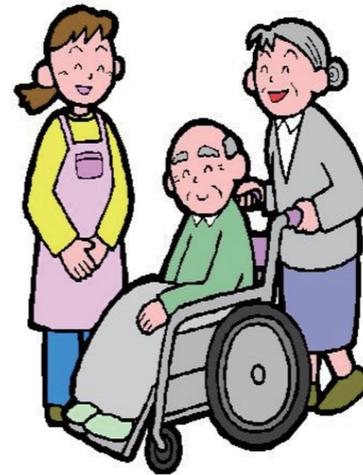
テレホンサービスは、インターネットでもご覧いただけます。過去の放送分もキーワード検索できます。

<http://www.hhk.jp/>



(1面続き)  
 いては生存期間を延長すること以上に苦痛を和らげることも必要であるとした。

坂本氏はソーシャルワーカーの視点から見る地域包括ケアと題し、現在進められている地域包括ケアシステムの概要を紹介。介護が必要になった高齢者も、住み慣れた自宅や地域で暮らし続けられるように、「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」についてのサービスを一体的に受けられる支援体制の構築が、地域包括ケアでは目標とされているとした。また、「ふれあいいいきサロン」や「あさがおかフェ」といった地域包括支援センターかこがわ西における地域との関係づくりの事例が報告された。



参加者からは「報告を聞いて、高齢化が進む中で自助・共助に重点を置く、助け合いの精神だけでは今後の地域社会は成り立たないと感じた。担い手となる介護者の生活向上のために、介護報酬のアップを政府に求めることが必要。また、患者負担増に反対の声をあげ、医療・介護へのアクセスを確保しなければならぬ」といった意見が出された。

### ☆加古川・高砂支部ニュース

#### への投稿を募集しています☆

支部ニュースへの投稿を募集しています。

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。



TEL 078-393-1817 / FAX 078-393-1802

e-mail [junki@doc-net.or.jp](mailto:junki@doc-net.or.jp) 担当；横山まで